

地域密着型サービス 運営推進会議

施設名： えきまえデイサービス夢のむら

施設種類： 地域密着型通所介護

日時： 令和 7 年 5 月 26 日（月） 17 時 00～17 時 30 分

会場： えきまえデイサービス夢のむら談話室

出席者（人数）

利用者代表	2 名	地域代表	3 名
利用者家族	1 名	有識者	名
出雲市職員	1 名	その他	名
高齢者あんしん支援 センター職員	名	夢のむら職員 （代表、管理者、職員）	4 名

1. 議 題

- ① サービスのご利用状況及び活動状況
- ② 利用者アンケート・ひやりはっと事例
- ③ 職員研修状況

2. その他

質疑応答

1.①サービスのご利用状況及び活動状況

《要介護度別利用登録人数》 令和 7 年 4 月末時点

事業対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
2 名	2 名	10 名	23 名	8 名	1 名	1 名	1 名

総利用登録者数：48 名

- ・利用者の平均年齢 88 歳（最高年齢 99 歳 最低年齢 69 歳）
- ・登録者男女比 男性 3 名 女性 45 名
- ・職員体制・・・管理者 1 名 生活相談員 3 名、機能訓練指導員（准 2 正 1）3 名
介護職員 9 名、調理員 2 名（交替にて）

○所持資格…介護職員 9 名のうち（准看護師 1 名、介護福祉士 4 名）

・直近の（お試し・新規利用）状況

R6 年 12 月・・・1 名お試し利用後本利用

R7 年 1 月・・・1 名お試し利用なく本利用、1 名お試し利用後本利用、
2 名曜日追加利用

R7 年 2 月・・・3 名お試し利用後本利用、3 名曜日追加利用

R7 年 4 月・・・1 名お試し利用後本利用、1 名曜日追加利用

《活動状況》

・行事（R6.11～R7.4 までの主な行事や活動）

- 11 月 万九千神社、くすのき広場、大社弁天島ドライブレク、
買い物レク（森のくまさん）、トキ会館ものまねショー、
ボランティアさん来所（詩吟）
- 12 月 荒神谷、立久恵峡、岩根寺、紅葉ドライブ
プランター（サラダ春菊、サラダ小松菜）収穫
クリスマス会（スタッフ出し物、プレゼント渡し、ケーキ作り）
- 1 月 新年椿の花と獅子舞折り紙教室、買い物レク（マックスバリュ）初詣（馬木不動尊）
豆まき
- 2 月 買い物レク（マックスバリュ、ダイソー）
- 3 月 水害訓練、散歩（古志動物広場）、ドライブレク（出雲霊園方面、弁天島）
買い物レク（ダイレックス）
- 4 月 花見ドライブ（斐川公園、菜の花畑、馬木不動尊、斐川チューリップ畑）
デイのテラスで日光浴、真幸ヶ丘公園散歩、買い物レク（ﾍﾟﾗｰ浜山店）
勝定寺つつじお出かけ、プランター苗植え（ミニメロン、ミニスイカ、瓜
坊ちゃんかぼちゃ、プチトマト、はつか大根）

1.②利用者アンケート（デイサービス以外で日頃どのような生活をされて、どのような思いを持っておられるのか、聞いてみました）

○デイ以外の日の過ごし方

- 1 位 テレビを見たり、横になっている
2 位 家族と話をしたり、電話をしている

（その他少数回答）パズル、ラジオ、手芸、近所でお茶、俳句、新聞、読書、散歩、
庭の草取り、畑仕事、認知症の会（月2回）、家族と外食、家族と買い物（ゆめタ
ウン、ﾍﾟﾗｰ、ブックオフ、近くのスーパー）

○一日の中で一番ほっとする時間は？

寝る時、横になってテレビを見る時、1日の予定を終えて座った時、新聞やニュー
スを見終わった時、俳句を書いている時、食後、デイから帰った時、家族と話をし
ている時、家族が仕事から帰った時、家族が会いに来てくれた時、お風呂に入っ
ている時、天気の良い時、家族と買い物に行ってお茶をする時、食事をしている時

●ひやりはっと事例

（事例1）夕方お送りをする為、利用者を送迎車までお連れしている時に、スタッ
フの見守りがいない状態で、利用者一人で乗車されていた。

（対策）送迎車での介助をするスタッフと、ホールで待機をされている利用者を見守
るスタッフが分かれて介助をするように徹底する。

(事例 2) 送迎車の中に利用者の歩行器を積んだ際に、歩行器の中にあるカバンの中から補聴器ケースが出たことに気づかず、車内に落ちている状態が続いた。

(対策) 送迎車の担当者は最後に車内のチェックを行う。利用者のカバンにチャックがついている場合は、きちんと閉める。

(その他) 今まで足腰がしっかりしていた利用者に、ふらつきがみられるようになったので、情報を共有して必要時に身体を支えるようにして、転倒防止に努めるよう話し合いをした。

1.③職員研修状況 ※外部研修一人一回以上参加を目標

R6.12 (WEB 研修) 虐待防止

(所内研修) 認知症

R7.1 虐待防止身体拘束適正化委員会

R7.2 (外部研修) 精神疾患のある方の支援 (出雲科学館)

(所内研修) BCP、倫理、法令遵守

R7.3 (WEB 集団指導) 令和 7 年度介護保険サービス事業所集団指導

R7.4 (所内研修) 接遇

2.その他〈質疑応答〉

・せっかくの会議で、良い話をされていると思うが、自分は耳が遠くてよく聞こえない。マイクとか拡声器とか使って話して欲しい。(利用者家族)

→その意見を受け、災害用に常備してあったメガホンを使用し会議を進めた。

Q. 事故等はなかったですか？(市役所)

A. 一件ありました。午後のゲームの最中に利用者が椅子から前方に落ちて、額を怪我された。意識はありましたが、コブになっていたので横になってもらって、アイスノンで冷やして様子を見て、家族にも連絡をいれました。

・自分の知り合いの方もここに通っておられ、俳句を詠んだり趣味が多くあって、やっぱり楽しみや交流の場があるということは良いことだと思います(地域代表)

Q. 買い物レクは大変喜ばれていると思いますが、手間のかかることだと思います。

店の対応が悪いとか感じることはないですか？(地域代表)

A. お店の方も親切にして下さり、良い対応をされることがほとんどです。

・朝の迎えの時は、なるべく自分も手伝って家から送り出すように心がけているが、雨の日とか本当に大変だと思う。自分も元気なうちはやろうと思っている。家に帰ってきてから、その日のことを聞くようにしていて、本人忘れて分からないが、話し合うのも楽しみの一つです（利用者家族）

・BCP とか WEB 会議とかの言葉の意味が分からない人もいると思うので説明して欲しい。（地域代表）

→それぞれについて説明を行った。

※次回は令和 7 年 11 月開催予定です